

### 3 講座・セミナー等

#### 1 男女共同参画計画における位置づけ及び令和3年度（2021年度）の講座・セミナー等の概要

(1) 社会における意思決定への女性の参画拡大

(2) 働く場における男女平等

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
講-1	チャレンジ応援セミナー「転職カフェ」	情報の輪サービス株式会社 代表 佐々木 妙月さん	2月19日	5人
		日本アンガーマネジメント協会 榎本 恵理子さん	2月23日	1人
		えーるFPサポート 代表 早乙女 美幸さん	2月26日	4人
合計			3回	10人

(3) 仕事と生活の調和の推進

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
講-2	おとう飯はじめよう！	てっぱん・割烹料理 池輝 池端 利信さん	5月29日	中止
		パンとおやつ 山本 昌代さん	7月18日	17人
		タイ料理 赤塚 亜紀子さん	9月25日	19人
		雁飯店 大岩 賢悟さん	11月21日	19人
		管理栄養士 谷口 莉葉子さん	1月29日	15人
		茨木旬菓庵蔦屋 田中 俊之さん	3月27日	16人
講-3	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！ 講座 初心者男の料理	浮津 邦子さん	6月26日	7人
			10月30日	4人
			2月27日	8人
講-4	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！ 講座 初心者男のヨガ	健康ヨーガ 大澤 美智子さん	4月24日	10人
			8月28日	7人
			12月25日	6人
合計（中止除く）			11回	128人

(4) 生涯を通じた男女のこころとからだの健康支援

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
講-5	私のモヤモヤスッキリ・アンガーマネジメント講座	(一般社団法人) 日本アンガーマネジメント協会 認定講師 (一般社団法人) JSESA認定カウンセラー 榎本 恵理子さん	4月24日	10人
			5月26日	中止
			6月27日	5人
			7月29日	2人
			8月21日	2人
			9月27日	10人
			10月24日	8人
			11月24日	9人
			12月18日	10人
			1月27日	7人
			2月20日	9人
			3月25日	8人
講-6	暴力防止啓発講座「家庭内モラル・ハラスメントからの脱出～自分と子どもを守るために～」	モラル・ハラスメント被害者同盟 管理人 熊谷 早智子さん	12月11日	41人
講-7	パープルリボンプロジェクト「子どもも大人もみんなでパープルリボンパステルアート」	アトリエジータ 中村 豊子さん	11月14日	4人
			11月6日	4人
			11月13日	6人
			11月20日	2人
	パープルリボンプロジェクト「子どもも大人もみんなでパープルミサンガ作り」	ローズWAM職員	11月27日	3人
合計（中止除く）			17回	140人

(5) 女性に対する暴力の根絶

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
講-8	こころのケア講座&語り合い	こころのケア講座認定ファシリテーター	4月23日	3人
			5月28日	中止
			6月25日	4人
			7月16日	中止
			8月27日	3人
			9月17日	中止
			10月22日	2人
			11月26日	中止
			12月10日	2人
			1月28日	中止
			2月25日	2人
合計（中止除く）			6回	16人

(6) 誰もが安心して暮らせる社会づくり

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
講-9	女性の視点・多様な視点をいかした地域防災講座	福祉防災上級コーチ 湯井 恵美子さん	8月29日	19人
			10月3日	12人
			2月11日	13人
講-10	自身のこれからを考える女性セミナー	弁護士 八木 香織さん	1月26日	7人
		マザーズハローワーク（ハローワーク茨木）職員	2月2日	4人
講-11	アサーションによる心地いいコミュニケーション	ローズWAM職員	4月17日	16人
			4月18日	15人
			10月2日	12人
			10月3日	11人
			1月15日	11人
			1月16日	11人

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数		
講-12	ゆるやか女子会「アートでほっと一息 コラージュ」	アトリエジータ 中村 豊子さん	4月9日	2人		
			8月13日	3人		
			10月8日	5人		
			12月10日	3人		
			2月25日	4人		
	ゆるやか女子会「アートでほっと一息 パステルアート」		9月10日	3人		
			11月12日	6人		
			3月11日	3人		
			ゆるやか女子会「リラクゼーションでほっと一息」	ローズWAM職員	4月16日	8人
					7月16日	3人
	8月20日	5人				
	9月17日	4人				
	10月15日	7人				
	11月19日	6人				
	12月17日	5人				
	1月21日	3人				
	2月18日	2人				
	3月18日	3人				
	ゆるやか女子会「カードゲームやボードゲームでほっと一息」	9月29日	3人			
		10月22日	3人			
11月26日		3人				
12月24日		1人				
3月25日		3人				
	合計		34回	219人		

## (7) 男女共同参画についての理解の促進

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
講-13	男女共同参画講演会 「スポーツとジェンダー ～スポーツが教えてくれた こと～」	00シドニー五輪・'04アテネ五輪アーティス ティックスイミング日本代表・追手門学院大学准 教授 巽 樹理さん '92バルセロナ五輪・'96アトランタ五輪競泳日本 代表 千葉 すずさん	7月31日	会場 81人 オンデ マンド 151回
講-14	男女共同参画基礎講座 「子どもの“女らしさ・男 らしさ”はどこから」 「“問題発言”から考える ジェンダー」	Facilitator's LABO (えふらぼ) 栗本 敦子さん	7月9日	23人
			7月10日	8人
講-15	WAMシアター	おくりびと	4月15日	37人
		白雪姫と鏡の女王	5月20日	中止
		ピリープ	6月17日	中止
		ソフトボーイ	7月15日	16人
		皇帝ペンギン	8月19日	37人
		サンドラの週末	9月16日	37人
		わたし、生きていていいのかな	10月21日	44人
		スキャンダル	11月18日	63人
		92歳のパリジェンヌ	12月16日	81人
		白雪姫と鏡の女王	1月20日	45人
		折り梅	2月17日	78人
		ピリープ	3月17日	68人
		講-16	ワムワムらくご	露の都さん・露の瑞さん
-	5月9日			中止
-	6月13日			中止
露の都さん・桂三扇さん・露の紫さん	7月11日			57人
露の都さん・露の紫さん	8月8日			56人
露の都さん・桂三扇さん・露の棗さん	9月12日			89人
露の都さん・露の眞さん	10月10日			49人
露の都さん・桂三扇さん	11月14日			65人
露の都さん・露の団四郎さん	12月12日			51人
露の都さん・桂三扇さん	1月9日			80人
露の都さん・露の棗さん	2月13日			59人
露の瑞さん・露の陽照さん	3月13日			65人
				合計 (中止除く)

(8) 男女共同参画参画を進める教育と学習の推進

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
講-17	子育て中の男女共同参画連続講座 WAMくらぶ 「ホップ・ステップ講座」	NPO法人SEAN 戎 多麻枝さん 岩谷 美佐さん	10月22日	9人
			12月17日	5人
			1月19日	9人
			2月17日	4人
	子育て中の男女共同参画連続講座 WAMくらぶ 「わむっこくらぶ」	ローズWAM職員	10月29日	10人
			12月24日	9人
			1月26日	7人
			2月24日	9人
	子育て中の男女共同参画連続講座 WAMくらぶ 「WAMカルチャー」	岩崎 敬子さん	11月5日	4人
		九鬼 昌子さん	1月7日	8人
		岩崎 敬子さん	2月2日	3人
		服部 真実さん	3月3日	4人
	子育て中の男女共同参画連続講座 WAMくらぶ 「館内で自分の時間を楽しむ日」	-	11月12日	6人
			1月14日	8人
			2月9日	3人
			3月10日	3人
講-18	リコチャレinローズWAM	立命館大学 船田 智史さん	10月23日	27人
			11月27日	23人
			12月19日	25人
		国立研究開発法人産業技術総合研究所 安藤 尚功さん	1月22日	20人
講-19	みんなで子育てに関わる講座	ローズWAM職員	10月21日	8人
			11月11日	4人
			12月11日	3人
講-20	ステップファミリー～新しい家族～	兵庫県立大学 看護学部教授 古川 恵美さん	2月27日	4人
		ローズWAM職員	2月27日	3人
合計			25回	218人

## 2 講座・セミナー等の詳細

取組番号	講-1					
事業名	チャレンジ応援セミナー「転職カフェ」					
目的	雇用状況や心身が不安定な状況に置かれている女性を対象に、今後のキャリアをどのように進めるべきか等を学んでもらうことで、受講者が今後の道筋を見定め、社会でその能力を十分に発揮できるようにすることを目的とする。					
対象	20～40代独身女性（シングルマザー含む）、かつ就職・転職・起業希望の方					
講師	①情報の輪サービス 株式会社 代表 佐々木 妙月さん ②日本アンガーマネジメント協会 榎本 恵理子さん ③えーるFPサポート 代表 早乙女 美幸さん					
日時	①令和4年2月19日（土）10:30～14:30 ②令和4年2月23日（水・祝）10:00～11:30 ③令和4年2月26日（土）13:00～15:00					
会場	①茨木市立男女共生センター ローズWAM404・405 ②・③はオンライン開催					
実績値	定員	各回15人	申込者数	13人	参加者数合計	10人
	充足率	6～33%	満足度	100%	新規受講者率	50%
内容	①仕事等について同じような悩みを持つ方との緩やかな繋がりを作る座談会を行う。悩みを再確認し、講師や周りの方の助けを受けつつ、今後目指すべき道を見定めてもらう。 ②働く上で大きな悩みになりがちな怒りのコントロール法を学ぶ。 ③働く上で必須となるお金の知識を学び、就職等を円滑に行うための術を習得してもらう。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	特にメインセミナーは受講者満足度が高く、コンセプトの「同じ悩みを持つ方同士で、緩やかな繋がりを作る」も大変上手くいったと考えている。 改善点としては、定員15名のところ申込がわずか5名だったことが挙げられる。 周知方法は間違っていなかったと感じるが、コロナ第6波と完全に重なってしまったことで多くの「申込控え」があったと思われる、広報活動の効果が見え辛い。 コロナ禍の影響を受けづらい完全オンライン形式での講座を主体に事業計画を立てることも必要である。					

取組番号	講-2				
事業名	おとう飯はじめよう！				
目的	男性の家事、育児、地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。				
対象	茨木市在住の父と子（小学生）				
講師	①てっぱん割烹 池輝 池端 利信さん ②パンとおやつ 山本 昌代さん ③タイ料理 赤塚 亜紀子さん ④雁飯店 大岩 賢悟さん ⑤管理栄養士 谷口 莉葉子さん ⑥茨木旬菓庵 薦屋 田中 俊之さん				
日時	①令和3年5月29日（土）（中止）、②7月18日（日）、③9月25日（土）④11月21日（日）、⑤令和4年1月29日（土）、⑥3月27日（日）各回10:00～12:30				
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM3階料理工房				
実績値	定員	各回8組 申込者数	86人	参加者数合計	86人
	充足率	75～100%	満足度	100%	新規受講者率
内容	父親に家事や育児に参画する機会とスキル習得の場を提供することにより、性別による固定的役割分担にとらわれず家事や育児を夫婦ともに担うことができるようにする。各回の内容は、①和食、②パン、③タイ料理、④中国料理、⑤食育、⑥和菓子である。				
ちらし講座の様子					
評価と今後の改善点	申込み開始後、すぐに定員に達する人気の講座であり、受講者の満足度も高い。講座で体得したことを家庭で実践してもらえるようなメニューを講師とともに考えていきたい。				

取組番号	講-3					
事業名	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座 初心者男の料理					
目的	男性のワーク・ライフ・バランスを捉えなおす機会を提供することで、家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住・在勤・在学の男性					
講師	浮津 邦子さん					
日時	①令和3年6月26日（土）、②10月30日（土）、③令和4年2月27日（日） 各回10:00～12:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM 3階料理工房					
実績値	定員	各回8人	申込者数	20人	参加者数合計	19人
	充足率	80～100%	満足度	100%	新規受講者率	57～84%
内容	家庭で料理をあまりしない男性に、初歩的な料理を作ってもらうことにより料理の楽しさを知ってもらう。男性の家事各回の内容は、①ドライカレー、②ふんわりシュウマイ、③ロールキャベツである。					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度も、自分分は自分で作る、調理器具を共有しない、作ったものは試食せず持ち帰る、という方法で開催したところ、コロナ禍であることを考えると皆さんに安心して参加していただけたと考える。メニューも、割と簡単に作ることができて普段家で食べ慣れたものを講師に考えてもらったので、参加しやすかったのではないだろうか。準備から片付けまでを一人で担うことにより、より料理の楽しさ・たいへんさを実感していただけたと思われる。					

取組番号	講-4					
事業名	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座 男のヨガ					
目的	男性のワーク・ライフ・バランスを捉えなおす機会を提供することで、家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住・在勤・在学の男性					
講師	健康ヨーガ 大澤 美智子 さん					
日時	①令和3年4月24日（土）、②8月28日（土）、③12月25日（土）10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下1階ローズホール					
実績値	定員	各回10人	申込者数	25人	参加者数合計	23人
	充足率	60～100%	満足度	100%	新規受講者率	43～70%
内容	男性向けのヨガ講座として、女性と同席だと参加しにくいと感じている男性に気兼ねなく参加していただき、充実した時間を過ごすことでワークライフバランスの大切さを実感していただく。					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点	男性のみが参加できるヨガ教室に期待している方は多く、幅広い年齢層の方に参加していただいた。昨年度は定員は15名であったが、開場のスペースを考慮したうえで初心者が多いため講師の目が良く届くよう今年度は定員10名で設定したところ、ちょうどよかったと思われる。					

取組番号	講-5					
事業名	私のモヤモヤスッキリ・アンガーマネジメント講座					
目的	生きづらさを抱える人が、怒りをコントロールする心理トレーニングを学ぶことにより、心身の健康を良好に保つとともに心地いい人間関係を築く。また、だれもが健やかに安心して暮らせる社会の実現を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
講師	(一般社団法人) 日本アンガーマネジメント協会 認定講師 (一般社団法人) JSESA認定心理カウンセラー 槇本 恵理子さん					
日時	①令和3年4月24日(土)、②5月26日(水)(中止)、③6月27日(日)、④7月29日(木)、⑤8月21日(土)、⑥9月27日(月)、⑦10月24日(日)、⑧11月24日(水)、⑨12月18日(土)、⑩令和4年1月27日(木)、⑪2月20日(日)、⑫3月25日(金) 各回10:00~11:45					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM405 ①⑥⑦⑨は401・402					
実績値	定員	各回10人	申込者数	96人	参加者数合計	80人
	充足率	20~100%	満足度	89%	新規受講者率	59%
内容	講師の経験談を交えながら、生活や仕事の中での怒りとの向き合い方やコントロール方法を学び、健やかな心や人間関係を保つ方法を学ぶ。					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	アンケートには、自分を客観視し相手のことを知るように努めたいという声や、自分の機嫌をとって気持ちを軽くしていきたいという声があがっており、受講者にとって心の在り方を見つめなおす機会を提供できたと言える。また受講したいという声も多く聞かれるが、来年度より2か月に1回の開催となるため、初めての方々に受けてもらえるよう申込時の参加回数の確認を行っていきたい。					

取組番号	講-6					
事業名	暴力防止啓発講座 「家庭内モラル・ハラスメントからの脱出～自分と子どもを守るために～」					
目的	夫婦間や恋人間の暴力を中心に、親密な関係の中で起こる暴力について理解を深め、自身だけでなく、周囲も含めDV被害を防止する。 身体的な暴力に比べ、より分かりにくい精神的な暴力であるモラルハラスメントについて理解を広める。					
対象	どなたでも					
講師	モラル・ハラスメント被害者同盟管理人 熊谷 早智子さん					
日時	令和3年12月11日(土) 10:00~12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM 地下2階ワムホール					
実績値	定員	90人	申込者数	48人	参加者数合計	41人
	充足率	45%	満足度	79%	新規受講者率	12%
内容	実際にモラル・ハラスメントの被害を受けた被害者が、それまで自身が受けてきたさまざまな夫からの言動、支配、抑圧などがモラル・ハラスメントであったことを知り、加害者から逃れたことについて語る。また、その後同じような被害にあった方々の支援についての活動などについて紹介する。					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	アンケートからは、被害当事者やその周辺の人にとっては、それぞれに有益な講座となっていたと判断できる。しかし、女性に対する暴力の防止、特に家庭内で起こるDVに関しては、他人事のようにとらえている方が多いことが想定されるので、啓発という意味で講座に関連して暴力防止を広く周知できる工夫が必要である。					

取組番号	講-7					
事業名	パープルリボンプロジェクト					
目的	女性に対する暴力を社会全体の問題としてとらえ、暴力の防止と被害者支援について、社会の理解を深めるための啓発活動とする。					
対象	①②どなたでも ③④ローズWAM来館者					
講師	①アトリエジータ 中村豊子さん ②茨木市立男女共生センターローズWAM職員					
日時	①令和3年11月14日(日) ②令和3年11月6日(土)・13日(土)・20日(土)・27日(土) ③令和3年11月1日(月)～30日(火) ④令和3年11月12日(金)～25日(木)					
会場	①茨木市立男女共生センターローズWAM404・405 ②茨木市立男女共生センターローズWAM1階喫茶跡 ③④茨木市立男女共生センターローズWAM1階エントランス					
実績値	定員	-	申込者数	-	参加者数合計	-
	充足率	-	満足度	-	新規受講者率	-
内容	<p>①子どもも大人もみんなでパープルリボンパステルアート  ②子どもも大人もみんなでパープルミサンガ作り  ③パープルライトアップと「モラルハラスメント」に関する展示  ④パープルリボンモニュメントの展示</p> <p>①参加者4人、②参加者15人、③「モラルハラスメント」に関する展示についてのアンケート回収数5枚、各種リーフレット・カード類の持ち帰り 198部</p>					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点	昨年度に続き、女性に対する暴力をなくす運動(11月12日(金)～25日(木))の2週間を含む1か月間、男女共生センターの通りに面したウィンドウをライトアップし、通行者に一定のアピールはできたと考える。子どもへの啓発を目的にハンドメイドを楽しみながらの取り組みを企画したが、参加者が少なく、さらなる工夫が必要と考える。					

取組番号	講-8					
事業名	こころのケア講座&語り合い					
目的	DVの被害にあった（あっている）女性が気づきを得て、回復し、自らの力を取り戻し、自立に向かっていけるよう支援することを目的とする。					
対象	DV（夫や恋人からの暴力）等の被害にあった（あっている）女性（精神的暴力も含む）					
講師	こころのケア講座認定ファシリテーター					
日時	①令和3年4月23日（金）、②5月28日（金）（中止）、③6月25日（金）、④7月16日（金）（中止）、⑤8月27日（金）、⑥9月17日（金）（中止）、⑦10月22日（金）、⑧11月26日（金）（中止）、⑨12月10日（金）、⑩令和4年1月28日（金）（中止）、⑪2月25日（金） 各回10:00~12:00					
会場	申込者に通知					
実績値	定員	各回10人	申込者数	20人	参加者数合計	16人
	充足率	0~40%	満足度	100%	新規受講者率	-
内容	①②DV・トラウマを理解する/語り合い ③④境界線/語り合い ⑤⑥「世間の枠」と私らしさ/語り合い ⑦⑧精神的暴力・モラルハラスメント/語り合い ⑨⑩育った環境・子どもへの影響/語り合い ⑪⑫傷つきによる喪失とグリーフ					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	講座では、暴力やトラウマとなるような傷つきは、まず自分に起きていることを正しく把握し、誰にでも当然の反応が起こっていることに気づいてもらう。これが回復へのスタートになることを参加者に知ってもらうきっかけになったという点で評価できる。今年度は、講座には継続して参加する人がいたが、語り合いについては、参加に対してハードルが高かったようだ。来年度は講座のみも開催にし、講座の後の時間に希望があれば語り合いを実施していく予定である。曜日とも土曜日の午後の開催へと変更する。					

取組番号	講-9					
事業名	女性の視点・多様な視点をいかした地域防災講座					
目的	地震や台風、大雨災害など、いつ、だれが被災するか予測できない状況になっており、防災活動についても多様性が求められている。防災分野の男女共同参画をすすめることで、だれにとっても安全・安心のまちづくりを進める。					
対象	自主防災会女子部員及び防災に関心のある女性					
講師	福祉防災上級コーチ 湯井 恵美子さん					
日時	①令和3年8月29日(日)、②10月3日(日)、③令和4年2月11日(金) ①②10:00～11:30、③10:00～11:45					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM①③501・502、②404・405 ③はオンライン(Zoom)を併用					
実績値	定員	各回30人	申込者数	52人	参加者数合計	44人
	充足率	40～63%	満足度	95%	新規受講者率	-
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の強みを活かして何ができるか考える。</li> <li>・防災分野になぜ男女共同参画が必要なのか考える。</li> <li>・みんなで助かる多様な福祉的避難を考える。</li> <li>・災害時の困りごととその対応を具体的に考える。</li> <li>・自分の強みを見つける。</li> <li>・令和2年7月熊本での豪雨災害の状況を知る。</li> <li>・災害に脆弱な立場の人への支援を考える。</li> <li>・自分や地域でできることを考える。</li> </ul>					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点	コロナ禍であるにも関わらず、3回講座に参加して下さった方が多かったです。また、第3回目はオンラインと対面の併用でのワークショップとした。新しい試みであったが、受講者からは選択できるのはいいことであると好評であった。コロナ禍であっても、多様な視点で防災活動を考えることは、「みんなが助かる」地域防災につながるということを実感していただけたのではないかと思います。今後も、このような講座等を開催していく必要があると考える。					

取組番号	講-10					
事業名	自身のこれからを考える女性セミナー					
目的	コロナ禍のなか、離婚に関する相談は増加しており、離婚という選択を考えている人が増加していると考えられる。また、家計の収入が減ったり、自身の経済力をつけたいと考える人の増加も想定できる。離婚に関する知識や就労に関する情報を身につけ、今の自身の状況を整理する機会とする。					
対象	市内在住、在勤、在学者の女性					
講師	①弁護士 八木香織さん ②マザーズハローワーク（ハローワーク茨木）職員					
日時	①令和4年1月26日(水)10:00～11:30 ②令和4年2月2日(水)10:00～11:15					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	各回30人	申込者数	19人	参加者数合計	11人
	充足率	13～23%	満足度	100%	新規受講者率	45%
内容	①「知っておきたい法律のこと」 離婚の種類と成立までの流れ、別居中の生活費、養育費、財産分与、戸籍、親権、面会交流などについて ②「知っておきたい就労のこと」 仕事を始める前に知っておきたいこと、働く前に準備できること、仕事と子育てを両立させるポイント、女性の自立、就職活動（働く条件・優先順位など）					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点	離婚に悩む女性を対象とした講座で、前年度は申込数も多くかなりニーズがあると予想していたが、実際には参加人数が少なかった。しかし、2回とも前年度同様に自分に当てはめて考えるツールを多く取り入れた内容濃いものとなっており、受講者の満足度は高い結果であった。個別の相談とこのような講座形式のものと、双方の良さを生かして連携した取組を検討したい。					

取組番号	講-11					
事業名	アサーションによる心地いいコミュニケーション					
目的	生きづらさを抱える方が、よりよいコミュニケーションについて学ぶことで自らの一歩を踏み出す契機を提供するとともに、エンパワメントをサポートする。					
対象	人間関係や生きづらさに悩む方					
講師	-					
日時	①令和3年4月17日(土)・18日(日) ②令和3年10月2日(土)・3日(日) ③令和4年1月15日(土)・16日(日) 各回13:30~15:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM404・405					
実績値	定員	各回18人	申込者数	93人	参加者数合計	76人
	充足率	61~88%	満足度	100%	新規受講者率	20~33%
内容	人間関係を悪化させず、自分の気持ちにも反しない表現を学ぶことで、健やかに安心して暮らすための一助とする。 1日目：アサーションを知ろう！プログラム 2日目：アサーティブな会話を目指そう！プログラム					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点	申し込み状況からもニーズの高さがうかがえる講座である。また、昨年に続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ペアやグループでのワークが実施できず、主催側としては不全感があるが、参加者の満足度は高く、受講によって学びや気づきを得られたという方も多いため、引き続き実施を考えたい。					

取組番号	講-12					
事業名	ゆるやか女子会					
目的	生きづらさを抱える女性が積極的に自らの一歩を踏み出す契機を提供するとともに、エンパワメントをサポートする。					
対象	人間関係や生きづらさに悩む16歳以上の女性					
講師	①②アトリエ・ジータ 中村 豊子さん ③④茨木市立男女共生センターローズWAM職員					
日時	①令和3年4月9日・8月13日・10月8日・12月10日・令和4年2月25日 ②令和3年9月10日・11月12日・令和4年1月14日・3月11日 ③令和3年4月16日・7月16日・8月20日・9月17日・10月15日・11月19日・12月17日・令和4年1月21日・2月18日・3月18日 ④令和3年9月29日(水)・10月22日・11月26日・12月24日・令和4年3月25日 原則金曜日、各回①③④13:30～15:00、②15:30～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM①②405、③④地下1階ローズホール					
実績値	定員	各回10人	申込者数	186人	参加者数合計	88人
	充足率	10～80%	満足度	100%	新規受講者率	12～57%
内容	女性のあらゆる場面への参加の一歩として、また自信や意欲の喪失予防として、自身を見つめる居場所の提供と「コミュニケーション力」「人間関係力」の向上を目指すエンパワメントの場として実施する。 ①アートでほっと一息 コラージュ ②アートでほっと一息 パステルアート ③リラクゼーションでほっと一息 ④カードゲームやボードゲームでほっと一息					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度は新たにWAMcafeスペースを利用し、コミュニケーションを主にした内容の講座を実施した。それにより、その目的を持った新たな参加者の増加につながった。しかし、アートとリラクゼーションの講座は、参加者の満足度は高いものの、コロナによる中止以降、参加人数は減少気味であるので、ニーズを持つ対象者への周知と参加しやすい日時の検討が必要である。					

取組番号	講-13					
事業名	男女共同参画講演会「スポーツとジェンダー～スポーツが教えてくれたこと」					
目的	ここ数年、ジェンダーについての意識は高まりを見せつつある一方、性差別的な言動が随所で取り沙汰されており、ジェンダーギャップ指数も相変わらず低調である。無意識に根付く部分もあるのか問題は文字通り根深く、まだ男女共生社会は遠い。今年にはオリンピック開催年ということでジェンダーにスポーツを絡めることで、次代を担う若い世代へジェンダーについて訴求し、男女共生社会の実現を目指す。					
対象	どなたでも					
講師	'00シドニー五輪・'04アテネ五輪 アーティスティックスイミング日本代表 追手門学院大学 准教授 異 樹理 さん  '92バルセロナ五輪・'96アトランタ五輪 競泳日本代表 千葉 すず さん					
日時	令和3年7月31日（土）10:00～11:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール YouTube配信					
実績値	定員	会場90人 オンライン200人	申込者数	会場87人 オンライン62人	参加者数合計	会場81人 オンデマンド151回
	充足率	会場90% オンライン31%	満足度	94 %	新規受講者率	会場22% オンライン45%
内容	元オリンピック選手のお二人をお招きし、「スポーツとジェンダー～スポーツが教えてくれたこと」をテーマとして、スポーツ界におけるジェンダー等の諸問題について、対談形式でご講演いただいた。 受講方法を会場と配信の2種類用意してのオンライン併用で開催し、配信はライブ配信の他、当日のみのオンデマンド配信も実施した。					
ちらし 講座の様子	   					
評価と今後の 改善点	アンケートからは、受講者が語られた問題についてしっかりと考えておられることが伝わり、「ジェンダー問題の啓発」という当初の目的は一部達成されたと言える。しかし、話題性のある内容でありながら申込者が想定を大きく下回ったことから、より強力な広報活動が必要であったと言える。特に30代以下の割合がオンラインについては4割未満、会場については1名と少なく、目的のひとつである「次代を担う若年層への啓発」は十分に達成できなかった。今後は市の他の事業の広報の方法についても研究する。					

取組番号	講-14					
事業名	男女共同参画基礎講座					
目的	男女共同参画社会の実現には、性別にとらわれず、それぞれが力を発揮し、支えあうことが必要である。この講座を通して、広く市民に理解を求め啓発を促すことを目的とする。					
対象	① 地域で子育てや子育て支援に関わる市民 ② どなたでも					
講師	Facilitator's LABO 〈えふらぼ〉 栗本 敦子さん					
日時	①令和3年7月9日(金) 14:00～15:50 ②令和3年7月10日(土) 14:00～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズW AM501・502					
実績値	定員	各回30人	申込者数	33人	参加者数合計	31人
	充足率	30～77%	満足度	93～100%	新規受講者率	0～11%
内容	①子どもの“女らしさ・男らしさ”はどこから？～おとなのかかわりや社会・メディアの影響を考える～（子育て支援課との共催） ②“問題発言”から考えるジェンダー～社会とわたしのモヤモヤを読み解く～					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	とてもわかりやすかった、また受講したいといった感想が多くあり、受講者の満足度は高かった。コロナ禍ということもあり、講義が中心であったが、今後は可能な範囲でワークショップもできればと考えている。また、新規受講者が少ないため、できるだけ多くの新規受講者に参加してもらうことが今後の課題である。					

取組番号	講-15					
事業名	WAMシアター					
目的	映画DVDの上映を通して、広くローズWAMを周知し、来館の機会とする。また、自分らしさや性別にとらわれないことをテーマにした作品を上映することで、男女共同参画を考えるきっかけとする。					
対象	小学生以上（小学生は保護者同伴）					
講師	-					
日時	①令和3年4月15日、②5月20日、③6月17日、④7月15日、⑤8月19日、⑥9月16日、⑦10月21日、⑧11月18日、⑨12月16日、⑩令和4年1月20日、⑪2月17日、⑫3月17日 毎月第3木曜日に実施、奇数月は各回10:00～、偶数月は各回午後14時～					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール					
実績値	定員	4～7月 180人 8～3月 90人	申込者数	602人	参加者数合計	506人
	充足率	9～90%	満足度	50～94%	新規受講者率	0～43%
内容	映画の内容を受けて、男女共同参画や多様な生き方について理解を深めていただくとともに、ローズWAM館内の展示や図書その他、他のローズWAM主催の講座・イベントを知り、参加する契機としていただく。 映画の内容は、①おくりびと、②白雪姫と鏡の女王、③ビリーブ、④ソフトボーイ、⑤皇帝ペンギン、⑥サンドラの週末、⑦わたし、生きてていいのかな、⑧スキャンダル、⑨92歳のパリジェンヌ、⑩白雪姫と鏡の女王、⑪折り梅、⑫ビリーブである。					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため定員を90名に減らして開催することとなった。コロナ禍により前半は参加者数が少なかったが、後半については、参加者数が増加した。今後は、男女共同参画を全面に打ち出した考えさせられる作品を選んでいきたい。					

取組番号	講-16				
事業名	ワムワムらくご				
目的	女性落語家などによる落語会を開催することにより、男女共同参画の普及に努めることを目的とする。				
対象	どなたでも				
講師	①露の都さん・露の瑞さん、②露の都さん・桂三扇さん・露の紫さん、③露の都さん・露の紫さん、④露の都さん・桂三扇さん・露の棗さん、⑤露の都さん・露の眞さん、⑥露の都さん・桂三扇さん、⑦露の都さん・露の団四郎さん、⑧露の都さん・桂三扇さん、⑨露の都さん・露の棗さん、⑩露の瑞さん・露の陽照さん				
日時	①令和3年4月11日(日)、①7月11日(日)、②8月8日(日)、③9月12日(日)、④10月10日(日)、⑤11月14日(日)、⑥12月12日(日)、⑦令和4年1月9日(日)、⑧2月13日(日)、⑨3月13日(日) 各回14:00～				
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール				
実績値	定員	各回90人	申込者数	-	参加者数合計 635人
	充足率		-	満足度	-
内容	女性落語家等による落語を上演する。 (演目) ・たけのこ ・青菜 ・千両ミカン ・ハルちゃん 他				
ちらし 講座の様子					
評価と今後の改善点	講座の定員をワムホールの定員の半数の90名にして開催した。来場者も以前よりは増えてきている。しばらくは定員半数のまま様子を見ていく。				

取組番号	講-17				
事業名	子育て中の男女共同参画講座 WAMくらぶ				
目的	子育て中を知っておきたい男女共同参画の情報を発信するとともに、固定的な性別役割分担意識に気づき、男女平等の視点に立った子育てを実践していただけるように支援することを目的とする。				
対象	満1歳から就学前の子どもがいる保護者				
講師	ホップ・ステップ講座 NPO法人 SEAN 理事 戎 多麻枝さん・岩谷 美佐さん わむっこくらぶ ローズWAM職員 フラダンス 九鬼 昌子さん ヨガ&ピラティス 岩崎 敬子さん 筆文字デザイン 服部 真実さん				
日時	①令和3年10月22日(金)・12月17日(金)・令和4年1月19日(水)・2月17日(木) 各回10:00~12:00 ②令和3年10月29日(金)・12月24日(金)・令和4年1月26日(水)・2月24日(木) 各回10:00~11:00 ③令和3年11月5日(金)・令和4年1月7日(金)・2月2日(水)・3月3日(木) 各回10:00~12:00 ④令和3年11月12日(金)・令和4年1月14日(金)・2月9日(水)・3月10日(木) 各回9:30~12:00				
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下1階 ローズホールほか				
実績値	定員	各回10組	申込者数	-	参加者数合計 101人
	充足率		-	満足度 100%	新規受講者率 -
内容	①「ホップ・ステップ講座」子育て中を知っておきたい男女共同参画基礎講座(参加必須) ②子どもといっしょに遊ぼう! ③レッスンを楽しもう!ヨガ&ピラティス、フラダンス、筆文字デザインのレッスン ④ひとりの時間を満喫しよう!				
ちらし講座の様子					
評価と今後の改善点	コロナ禍のため参加者が最少催行に集まらない回があり、今年度は4回だけの開催となった。アンケートに、父親が参加しやすいような日程での開催を求める声があったため、次年度は共働き家庭の方が参加しやすいと考えられる土日にも開催する。				

取組番号	講-18					
事業名	リコチャレinローズWAM					
目的	小学生を対象に楽しい科学実験等を体験することで、理工系分野への興味を引き出す機会とし、多様な進路選択の可能性を広げることを目的とする。					
対象	市内小学生とその保護者（1～3年生は保護者同伴）					
講師	①②③立命館大学 総合科学技術研究機構 客員研究員 船田 智史さん ④国立研究開発法人産業技術総合研究所 安藤 尚功さん					
日時	①令和3年10月23日（土）、②11月27日（土）、③12月19日（日）、④令和4年1月22日（土）各回10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM①②④501・502、③地下1階ローズホール					
実績値	定員	各回15組	申込者数	-	参加者数合計	95人
	充足率		-	満足度	100%	新規受講者率
内容	①宇宙の生活を体験してみよう ②宇宙服を体験してみよう ③きれいな虹をつくってみよう ④サインペンの色をわけよう					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点	申込受付開始日に定員に達する人気講座となっており、参加者の満足度も高い。引き続き、科学実験などの参加・体験型の内容を中心として、参加者が理系の進路選択をしたくなるようテーマを選定し、講座を継続していく必要がある。					

取組番号	講-19					
事業名	みんなで子育てに関わる講座「じいじもばあばも子育てにかかわろう」					
目的	核家族化が進むなか、祖父母も巻きこんで子育てが出来る環境をつくる。 次世代を担う子どもたちやその家族等が参加し、男女共同参画について考える機会とする。					
対象	就学前のこどもと保護者（祖父母など）					
講師	ローズWAM託児担当職員					
日時	①令和3年10月21日（木）10:00～12:00 ②令和3年11月11日（木）10:00～12:00 ③令和3年12月11日（土）10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下1階ローズホール					
実績値	定員	各回10組	申込者数	14人	参加者数合計	15人
	充足率	30～70%	満足度	100%	新規受講者率	0～100%
内容	①身近なものを使ってあそぼう（ペットボトル、紙、砂粘土他） ②身近なものを使ってあそぼう（ペットボトル、風船、砂粘土他） ③身近なものを使ってあそぼう（紙、ロープ、片栗粉粘土他）					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	祖父母の参加者は1人とどまった。今後は、母親が来てよかったと思える講座を開催し、そこから父親や祖父母の参加につなげるような工夫が必要である。					

取組番号	講-20					
事業名	ステップファミリー～新しい家族～					
目的	子育て中の男女共同参画講座の一環としてステップファミリーの子どもを交えた新しい家族の気づきを支援する。虐待につながらない家族づくりを支援する。					
対象	子どもを連れて再婚された方、子どもを持つ方と再婚を考えている方					
講師	①兵庫県立大学 看護学部教授 古川 恵美さん ②ローズWAM職員					
日時	①令和4年2月27日(日) 10:00～12:00 ②令和4年2月27日(日) 13:00～14:30					
会場	①茨木市立男女共生センターローズWAM501・502 ①茨木市立男女共生センターローズWAM地下1階ローズホール					
実績値	定員	各10組	申込者数	6人	参加者数合計	7人
	充足率	-	満足度	100%	新規受講者率	100%
内容	①「子どもの笑顔に寄り添う家族」「家族で寄り添い子どもと笑おう」をテーマに新しい家族を築くために子どもとの接し方を学ぶ。血縁関係のない子育て(里親、養子縁組)のためのペアレントトレーニングを行う。 ②身近な家庭でのあそびを体験する。					
ちらし講座の様子						
評価と今後の改善点	参加者ごとに異なる現状に配慮しながら進める必要があり、少人数の実施が望ましい。相談できる場のひとつとなるように、今後も実施方法を検討していく。					

## 4 出前講座事業

### 1 出前講座の概要

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数
出-1	デートDVについて考えるワーク	LAPいばらき	7月15日	160人
		LAPいばらき	1月20日	80人
	思春期を迎える子どもたちに知っておいてほしいこと	ローズWAM職員 保健医療課職員	2月15日	120人
合計			3回	360人

### 2 出前講座の詳細

取組番号	出-1
事業名	出前講座
目的	男女共同参画社会実現のため、男女共同参画や女性の活躍、DV・デートDV防止などに関する現状や取り組みについて、地域や学校等に出向き、出前授業を行う。
対象	①②高校生 ③小学4年生
講師	①②LAP いばらき ③ローズWAM職員・保健医療課職員
日時	①令和3年7月15日（木） ②令和4年1月20日（木） ③令和4年2月15日（火）
会場	①②市内高等学校教室 ③市内小学校教室
内容	①②デートDVについて考えるワーク ③思春期を迎える子どもたちに知っておいてほしいことについて 思春期のからだところの成長、付き合いということ など
評価と今後の改善点	新型コロナウイルス感染対策で、出前で学校等に出向くというスタイルが困難な状況ではあったが、コロナ禍で若年層での望まない妊娠に関する相談が増加したというような状況もあり、各学校でのコロナ禍での課題意識からの依頼もあった。学んでもらいたい対象がいる地域や学校へ直接出向く形で行う出前講座は有効であると考えられるため、今後も継続していきたい。また、内容についても、多様なニーズにこたえられるよう、研修や勉強会を開催して、関係機関と連携しながら充実させていきたい。

## 5 市民活動の支援・交流事業

### 1 市民活動の支援・交流事業の概要

取組番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加人数
市-1	第22回ローズWAMまつり	落合恵子さん(会場)	2月6日	551人
			1回	551人
取組番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加人数
市-2	WAMチャレンジ企画「フードパントリーお話し会」	フードパントリー茨木	10月24日	21人
市-3	WAMチャレンジ企画「おとなが学ぼう！子どもに伝えたい、人とのこちよい距離」	エンパワメントいばらき	12月18日	39人
			2回	60人
取組番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加人数
市-4	たそがれコンサート	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	4月	中止
		新型コロナウイルス感染症対策のため中止	5月	中止
		新型コロナウイルス感染症対策のため中止	6月	中止
		朝日 嗣雄 さん	7月3日	28人
		ハンドベルアンサンブル 星の雫	8月7日	17人
		真美&Han	9月5日	7人
		亀山 大輝さん、亀山 優佳さん	10月10日	31人
		ハートフルハート	11月7日	32人
		ハーメルンクラリネットアンサンブル	12月4日	37人
		茨木童子	1月16日	31人
		アガータ・ゾリスデン	2月26日	47人
		「ひびきの会」大正琴	3月19日	39人
			9回	269人
取組番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加人数
市-5	WAMジョインと企画「あかね空サロンinローズWAM」	発達障がいの子どもの将来を描く親の会 あかね空	9月13日	2人
			10月11日	3人
			11月8日	6人
市-6	WAMジョインと企画「男の子に届けたい絵本『げっけいのはなし』」	女性グループ翼(ウイング)	10月31日	9人
市-7	WAMジョインと企画「ohanaクリスマスコンサート」	ohana	12月25日	89人
市-8	WAMジョインと企画「ごりょんさんの会」	ごりょんさんの会	2月13日	50人
	合計(中止除く)		6回	159人
取組番号	事業内容	企画者	実施日	参加人数
市-9	WAMcafe企画「フードパントリー」	フードパントリー茨木	4月～3月	各回30人程度
市-10	WAMcafe企画「ピーチク パーチク話しませんcafe」	NPO法人 わんだーらんど	3月5日	1人
市-11	WAMcafe企画「MINT」	NPO法人 わんだーらんど	4月～3月	各回2～15人
市-12	WAMcafe企画「caféこころ」	こころ	4月～3月	44人
市-13	WAMcafe企画「心理学講座」	立命館大学総合心理学部 川野ゼミ 影山 ひかりさん	8月29日 9月26日	各回10人
市-14	WAMcafe企画「宙いもプロジェクト」	宙いもプロジェクト	12月25日	95人
市-15	WAMcafe企画「音の森」	音の森	12月1日	各回10人
	合計		7企画	

## 2 市民活動の支援・交流事業の詳細

取組番号	市-1												
事業名	第22回ローズWAMまつり												
目的	男女共同参画社会の実現のための拠点施設としての活動成果を発表するとともに、ローズWAM事業および男女共同参画への理解を促進する目的で、実行委員会形式で市民と協働して、まつりを企画・運営する。												
テーマ	ひろげよう WAMのわ ～わたしの暮らし、みんなの未来、希望をつくる～												
対象	どなたでも												
日時	令和4年2月6日(日) 10:00～18:00												
場所	茨木市立男女共生センター ローズWAM 全館												
実績値	催し	詳細	場所	会場参加者(人)	合計(人)	オンライン参加者(人)	定員	申込数(人)	充足率(%)	受講者満足度(%)	新規受講者率(%)		
	講演会 (イベント 朗読劇) 10:00～12:00	朗読劇:劇団からふるさん 講演会 講師:落合恵子さん 「『らしさ』を越えて……………」 あなたはほかの誰でもなく、 あなたなのです」	B2F ワムホール	62	9	0	71	80	80	89	87	21	
			オンライン 配信					*547	500	171	109	97	43
	第1分科会 13:30～3:00	「介護保険の昨日・今日・明日」 講師:熊野以素さん 発表:山田芳子さん	501・502	11	3	0	14	25	25	56	91	18	
			Zoom (ライブ)					11	25	14	44	100	29
			YouTube オンデマンド					*88	100	43	88		
	第2分科会 15:30～17:00	「働く～女性・学生・医療従事者の声～」 講師:伊田久美子さん 発表:佐藤晃司さん 小松康則さん 對馬果利さん	501・502	8	3	0	11	25	16	44	88	25	
			Zoom (ライブ)					6	25	10	24	100	40
			YouTube オンデマンド					*64	100	29	64		
	体験ワークショップ (2団体)	登録団体によるおもちゃ作り、自主サークルによる落語	404・405										
	展示(5団体)	自主サークルの作品展示	2F 交流サロン 印刷工房										
	展示(10団体)	登録団体、事業運営協議会の活動展示、自主サークルの作品展示	1F ギャラリー、 エントランス										
	体験ワークショップ (1団体)	自主サークルによるヨーガ	B1F ローズ ホール										
発表(8団体)	自主サークルによる舞踊、合唱、フラダンス、演芸、ダンス等の発表	B2F ワムホール											
来場者計 *オンライン配信再生回数			418	125	8	551							
評価と今後の改善点	アンケートでは、「大変よかった・よかった」と回答された方が多かった。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を実施し、参加人数の制限をしたため、従来のローズWAMまつりの活気はなかったが、密にならず安全に開催できた。従来のローズWAMまつりが開催できるようになることに期待したい。												



取組番号	市-2					
事業名	男女共同参画市民企画協働事業/WAMチャレンジ企画 「フードパントリーお話し会」					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
企画団体	フードパントリー茨木					
日時	令和3年10月24日（日）9：30～11：30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	30人	申込者数	23人	参加者数合計	21人
	充足率	70%	満足度	100%	新規受講者率	57%
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードパントリーについて知る</li> <li>・食品ロスについて</li> <li>・貧困の状況について</li> <li>・フードパントリー茨木が取り組みたい課題は？</li> </ul>					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	<p>フードパントリーについて興味・関心を持っている方や携わっている方が多く参加されていた。講師の講演や参加者のグループ討議で内容を深めることで、充実した講座とすることができた。</p>					

取組番号	市-3					
事業名	男女共同参画市民企画協働事業/WAMチャレンジ企画 「おとなが学ぼう！子どもに伝えたい、人とのこちよい距離」					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
企画団体	エンパワメントいばらき (講師 思春期保健相談士 徳永 桂子さん)					
日時	令和3年12月18日(土) 9:30~11:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員 (会場)	20人	申込者数	20人	参加者数合計	39人
	定員 (オンライン)	20人	申込者数	20人	参加者数合計	20人
	充足率	98%	満足度	100%	新規受講者率	18%
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心地よい距離、心と体の境界線について</li> <li>・サークルズについて</li> <li>・感情のワークシートについて</li> </ul>					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	日ごろから人間関係の距離・境界線について、興味・関心を持っている方や携わっている方が多く参加されており、受講者の満足度が高く成果があった。また、Zoom配信も行い、より多くの方に参加していただいた。ロールプレイングや参加者のグループワークなど、充実した内容の講座であった。					

取組番号	市-4			
事業名	たそがれコンサート			
目的	市民が活動しているグループなどへ発表の場を提供する。また、出演者や観客に対し、ローズWAM事業および男女共同参画への理解を促進することを目的とする。			
対象	どなたでも			
企画団体	①朝日 嗣雄さん、②ハンドベルアンサンブル、③星の雫、④真美&Hana、⑤穂山大輝さん・穂山優佳さん、⑥ハート フル ハート、⑦ハーメルンクラリネットアンサンブル、⑧ 茨木童子、⑨アガーテ・ゾリステン、⑩ひびきの会			
日時	①令和3年7月3日(土)、②8月7日(土)、③9月5日(日)、④10月10日(日)、⑤11月7日(日)、⑥12月4日(土)、⑦令和4年1月16日(日)、⑧2月26日(土)、⑨3月19日(土) ①～③は17:30～、④～⑨は16:30～			
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM1階エントランス			
実績値	定員(会場)	- 申込者数	- 参加者数合計	269人
	充足率	- 満足度	- 新規受講者率	-
内容	①フルート演奏、②ハンドベル、③ゴスペル、④クラシック演奏、⑤ハーモニカ吹奏、⑥クラリネット演奏、⑦フォークソング、⑧弦楽四重奏、⑨大正琴演奏			
ちらし講座の様子	 			
評価と今後の改善点	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、出演者と客席、客席間の距離を取って開催した。通常より客席数が減るため、観客が多い場合は立ち見等の対応をお願いする。			

事業名		男女共同参画市民企画協働事業 / WAMジョイン★と企画			
市-5	実施団体	企画名		目的	
	発達障がいの子どもの将来を描く親の会 あかね空	発達が気になる子どもの保護者のひろば あかね空サロン in ローズWAM		発達が気になる子どもの保護者が集まり、自分らしさを取り戻し元気になれる場づくりを行う。	
	開催日時	参加人数	部屋	内容	
	令和3年 9月13日(月)	10:30 ～ 12:00	男性2人	茨木市立男女共生センターローズWAM 404・405	毎月1回、社会福祉協議会の事務所で小規模開催している座談会の出張版である。子どもの年齢・障がい種別に関係なく、保護者が集い悩みや経験を共有する。
	令和3年 10月11日(月)		女性3人		
	令和3年 11月8日(月)		女性6人		
	参加者感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進学について色々なアドバイスをもらえ、背中を押していただいた感じで、前に進むことができます。</li> <li>・思春期の我が子にどう接したらいいのか、色々とアイデアをもらえました。</li> </ul>			
企画者の評価 今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもの活動場所ではなく、利便性の高いローズWAMで開催したこと。</li> <li>・また、市の広報誌への掲載や市内の図書館、子育て広場、保育所幼稚園、児童発達支援事業所などにチラシを配布し周知したことで、コロナ禍にもかかわらず毎月申し込みがあった。</li> <li>・母親だけでなく父親にもニーズがあるとわかった。</li> </ul>				
市-6	実施団体	企画名		目的	
	女性グループ翼(ウイング)	男の子に届けたい絵本『げっけいのはなし』 ～著者と語ろう～		男の子への性教育として母親から男の子に送る絵本に託されたメッセージをテーマに語り合う。	
	開催日時	参加人数	部屋	内容	
	令和3年 10月31日(日)	女性9人 (内訳) 会場5人 オンライン4人	茨木市立男女共生センターローズWAM 404・405	保健師であり4児の母でもある大石真那さんが絵本『げっけいのはなし』を紹介。大石さんを囲んで、性教育について語り合い、交流する。	
	参加者感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の話に共感できた。</li> <li>・優しい口調でメッセージがダイレクトに伝わった。</li> <li>・学校でも包括的性教育を取り上げてほしい。</li> <li>・絵本を家庭で活用したい。</li> </ul>			
企画者の評価 今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため、会場とオンライン併用での開催となった。幼児の保護者からの申し込みもあり、オンラインだからこそ参加できたというご意見もあった。</li> <li>・社会で女性の身体について語れる場は限定され、特に男の子の性教育について語れる場は乏しい。当会は少人数での女性の語り合いの場を運営している。今後も参加者の「語りたい気持ち」を応援したい。</li> <li>・市内複数のつどいの広場スタッフやこども園関係者の参加もあり、研修機会としても充分意義があった。</li> </ul>				

事業名		男女共同参画市民企画協働事業 / WAMジョインと企画★			
市-7	実施団体		企画名		目的
	o h a n a		o h a n a クリスマスコンサート		<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事とそれ以外の生活の調和を図る</li> <li>・パパにも気軽に余暇活動に参加してもらう</li> <li>・ママも育児と社会参画を両立できると伝える</li> <li>・世代を超えて、みんなで音楽を楽しむ</li> </ul>
	開催日時		参加人数	部屋	内容
	令和3年 12月25日(土)	10:30 ～ 11:30	89人 (内訳) 女性30人 男性16人 子ども43人	茨木市立男女共 生センターロー ズWAM 地下2階 ワムホール	家族みんなで楽しめるクリスマスコンサート。 ピアノの生演奏などの生の音楽を体感し、本物体験してもらう。
	参加者感想		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが終始楽しそうに楽器を鳴らしていました。</li> <li>・コロナ禍で生の音楽を聴く機会がまったくなかったので、嬉しかった。</li> <li>・音楽だけでなく、サンタの登場やプレゼントもあり、子ども達が大喜びでした。</li> </ul>		
企画者の評価 今後の課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日ということで、おばあちゃんやパパの参加も多く、家族みんなで楽しんでもらえてよかったです。</li> <li>・コロナ禍でコンサート等の定員が大幅に削られ、生の音楽に触れたことのない赤ちゃんも増えています。しかし、今回の申込開始日には即満席になり、その後もキャンセル待ちの電話が殺到したことから、それだけ多くの方が生の音楽を求めていらっしゃることを改めて感じました。</li> <li>・公共施設ということもあり、重度の障害を持ったお子様とごご家族にも、安心してご参加いただくことができました。とても楽しそうに過ごされており、私たちも嬉しく思いました。</li> </ul>			
市-8	実施団体		企画名		目的
	ごりよんさんの会		ごりよんさんの会 落語会		伝統文化活動の分野では女性が少ない中で、落語という分野で女性が活躍すること、また落語の笑いですべての人が元気になることを目指しています。
	開催日時		参加人数	部屋	内容
	令和4年 2月13日(日)	15:30 ～ 17:30	50人 (内訳) 女性35人 男性15人	茨木市立男女共 生センターロー ズWAM 地下2階 ワムホール	男性中心と思われている落語を、男女の違いなく楽しめることを今回の落語会でお客様に理解してもらい、落語の笑いで元気になっていただく。
参加者感想		<p>「面白かった」「楽しかった」と感想をいただいています。 出演したサークルメンバーからは「コロナもあり開催できるか不安だったが、無事開催できてよかった。緊張したが楽しかった」と感想があります。</p>			
企画者の評価 今後の課題		今回は8名の出演ということで、2時間以内で収まるか心配だったが、時間配分もうまくいき、各作業分担(受付・進行など)もスムーズに協力できた。			

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画		
取組番号	フードパントリー茨木	フードパントリー茨木		
市-9	目的	生活環境の改善支援と顔の見える関係性の構築を目的に、ひとり親家庭などを含む貧困家庭に向けての食材の無償提供を行う。		
	開催日時	参加人数	内 容	
	令和3年4月 ～令和4年3月 第2・3日曜 第4水曜日	9:00 ～12:00	各回30人前後	第2日曜日に家庭等で余っている食材を協力していただける方から回収し、第3日曜日に必要とする家庭に配布する。
	参加者感想	受け取り側からはとても助かるとの声を多数いただいた。提供側も、毎回受け取る手を想像しながらもって来てくださる方も多く、「このような形で社会的に支援できることがうれしい」とおっしゃる方も多い。		
	企画者の評価 今後の課題	このような支援を必要とする家庭は増加傾向にあり、今年度は相談機関につなぐということも始めた。相談機関と連携することで、家庭の困りごとの解決に少しでもつながればと思っている。		
市-10	NPO法人 わんだーらんど	ピーチク パーチク 話しませんcafé		
	目的	子育て中の親の孤立化防止のため、子育て中の親を対象とした居場所を提供する		
	開催日時	参加人数	内 容	
	令和4年 3月5日(土)	10:30 ～13:00	1人	子育て中の悩みをひとりで抱え込まないよう、気軽に話せる空間を提供する。
	参加者感想	日頃は仕事に追われながら子育てを頑張っている姿が想像できるほど、たくさん話をして帰られた。すっきりしたような様子で帰られたので、よかった。		
企画者の評価 今後の課題	なかなか利用者さんが来ないことが課題である。子育てのなかで孤立している方の援助につながればと思っているので、継続して続けていきたい。			
市-11	NPO法人 わんだーらんど	MINT(ミント) ～こどもたちの育ちに寄り添う居場所～		
	目的	放課後ひとりで過ごすこの多いの居場所の提供及びこども食堂の開催を通し、ひとり親等家庭の支援を目的とする。		
	開催日時	参加人数	内 容	
	令和3年4月 ～令和4年3月 第2・3・4 水曜	14:00 ～19:00	各回 2人から15人 (入替で)	放課後ひとりで過ごすことの多い小学生の居場所と食事の提供。こども食堂の運営。
	参加者感想	コロナ禍で、食事のみの提供がメインとなったが、外出が厳しい中、食事の提供ができたことは、よかった。		
企画者の評価 今後の課題	学習支援の協力が難しくなったため、事業内容の見直しと、ボランティアスタッフの見直しを検討したい。学生ボランティアが増えたことと、相談機関との連携が強くなったことはよかったと思っている。			

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画		
取組番号	こころ	caféこころ		
市-12	目的	生きづらさを抱える人の居場所		
	開催日時	参加人数	内 容	
	令和3年4月 ～令和4年3月 第3木曜日	13:00 ～16:00	各回約5人	こころの活動の周知と、ほっと息抜きできる場の提供を行った。
	参加者感想	話を聞いてもらえて気持ちが楽になったという方や、お知り合いの方を紹介して下さる方もおり、ほっとできる居場所になったのではないかと感じる。		
	企画者の評価 今後の課題	コロナ禍で、活動が断続的になってしまい、残念であった。活動の周知後の進展が難しく、必要な方に情報をどう届けるかが課題である。		
市-13	立命館大学総合心理学部 川野ゼミ 影山ひかり	心理学講座～大学生の“学びのお裾分け”をもらいませんか～		
	目的	心理学の学びが、市民の方の生活の向上につながるよう、学びの提供を行う。		
	開催日時	参加人数	内 容	
	令和3年 8月29日(日) 9月26日(日)	午後030 ～3:30	各回10人	心理学についての知識を共有することにより、学ぶ楽しさを提供する。
	参加者感想	心理学の学びを通して、驚きや疑問、楽しさを感じてもらえた。また、参加者同士の交流もみられ、地域コミュニティの活性の一助となったと考える。		
企画者評価 今後の課題	心理学講座を通して、参加して下さった市民の方の学びが広がったこと、コミュニティ形成の一助となったことはよかった。自身の卒業論文の研究のひとつとして、取り上げることができ、論文を書きあげることができた。			
市-14	宙いもプロジェクト	宙いもプロジェクト 焼き芋試食会		
	目的	市民のみなさんに宙いもの焼き芋を提供することで、宙いもプロジェクト・イルミイベントを楽しんでもらう		
	開催日時	参加人数	内 容	
	令和3年 12月25日(土)	12:00 ～17:00	95人	市民活動イベントと連携して、茨木で栽培された宙いもの焼き芋を提供する。
	参加者感想	寒い日であったので、温かい焼き芋の配布はたいへん喜んでいただいた。宙いもを知らない人にも興味を持っていただけ、茨木市に愛着を感じていただけた。		
企画者の評価 今後の課題	イベントとのコラボ企画で、イルミにとっても宙いもにとっても、よい周知の場となり、効果が高まったと感じた。今後もさまざまな場所で、コラボしながら活動を広めていきたい。			

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画		
取組 番号	音の森（オトノモリ）	音の森カフェ		
市-15	目 的	コロナ禍が長く続く中、老いも若きも女性も男性も心身ともに生き生きと健康で過ごす		
	開 催 日 時	参加人数	内 容	
	令和3年 12月1日（水）	9:00 ～17:00	各回約10人	コロナ対策をとりながら、ピアノの生伴奏を聞きながら、ゆったりと過ごしてもらう。
	参加者 感想	「ゆったりと癒された」「音楽を聴いて楽しい気分になった」など、コロナ禍での人との接触が制限されている息苦しさを少しでも解消できた。		
	企画者の評価 今後の課題	まだ、先が見えないコロナ禍ではあるが、人と人のつながりを大切に孤独になっている人を少しでも癒せたらと思う。		

## 6 職員研修

新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して実施した。

- ・令和3年9月7日（火）実施「男女共生センターの役割とは」40名
- ・令和4年2月8日（火）実施「ローズWAMでの日常業務について」40名